

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 03	中期総合計画主要施策番号	2-08,3-02	担当課	部・課	健康福祉部 医療推進課
事業名	長野県ナースセンター運営事業			内線	2622	
				E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H5 ~	根拠法令等	看護師等の人材確保の促進に関する法律、都道府県ナースセンター実施要領			
実施方法	(社)長野県看護協会へ委託し実施					国庫・県単 国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	看護職員の再就業の促進や離職防止等、看護職員確保対策の総合的な推進及び在宅医療サービスの一環として行う訪問看護の推進を図る。				
	対象	県内看護職員、看護職を目指す者				
	目指すべき姿	地域医療の安定供給のために必要となる看護職員の確保				
	事業内容	長野県看護協会への委託により、以下の事業を実施する。 1 ナースバンク事業 (1)再就業相談事業 (2)再就職支援研修会事業 (3)新人看護職員研修事業(4)研修責任者・担当者等研修事業 2 看護の心普及事業 (1)一日看護師体験事業 (2)看護の心PR事業 (3)看護学生支援事業 3 訪問看護支援事業 (1)訪問看護研修会事業				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 委託料(長野県看護協会):27,437千円 役務費:974千円
	最終予算額 (A)		千円	26,852	32,156	22,854	
	決算額 (B)		千円	26,852	28,411		
	B(H24)はA)のうち一般財源		千円	21,907	21,555	15,956	
	概算人件費	従事する職員数	人	3.00	3.00	3.00	
	概算人件費 (C)		千円	24,951	24,774	24,774	
概算事業費 (B(H24)はA) + C)		千円	51,803	53,185	47,628		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・求職登録者数226人 ・求人登録者数1,016人 ・再就職支援研修会受講者のうち未就業者の再就職者数58人 ・訪問看護研修公開講座参加人数116人(効率指標算出式) ナースバンク事業予算 / 再就業者数
	再就業者数(成)	人	312	241	300	
	看護の心普及事業参加(成)	人	2,923	3,022	2900	
	訪問看護研修会受講者数(成)	人	25	33	30	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>再就職支援	円/人	19,237	24,701	17,863	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	・再就業者の支援等を行い、看護職員の確保を図るとともに新たに組み替えた訪問看護研修の中で、訪問看護師の養成及び資質の向上を図る。 ・看護の心普及事業により、看護職への関心を深めてもらう。		・再就業者は285人と、前年度より下回ったが例年並みの再就業者数は確保できた。 ・看護の心普及事業の参加者は3,022人と、前年度(2,923人)を超え、看護への関心を高めてもらうことができた。 ・訪問看護研修会に33人が受講し、前年度(25人)を超え、訪問看護従事者の質の向上につながった。 以上により期待どおりの事業成果となった。				b 期待どおり

事業の課題	区分					
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・看護職員に対する需要は高く、再就業の促進及び看護の心のPRを通しての看護職員の確保は今後も重要である。 ・実情に応じた内容、方法の見直しを、長野県看護協会と協議しながら行っている。 ・今後は、再就職支援と離職防止対策による看護職員の確保が、さらに重要になると見込まれる。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	看護職員に対する需要は高く、これに対応するために必要不可欠な事業である。今後は、潜在看護職員の再就業をさらに促進する必要がある。				
	特記事項					